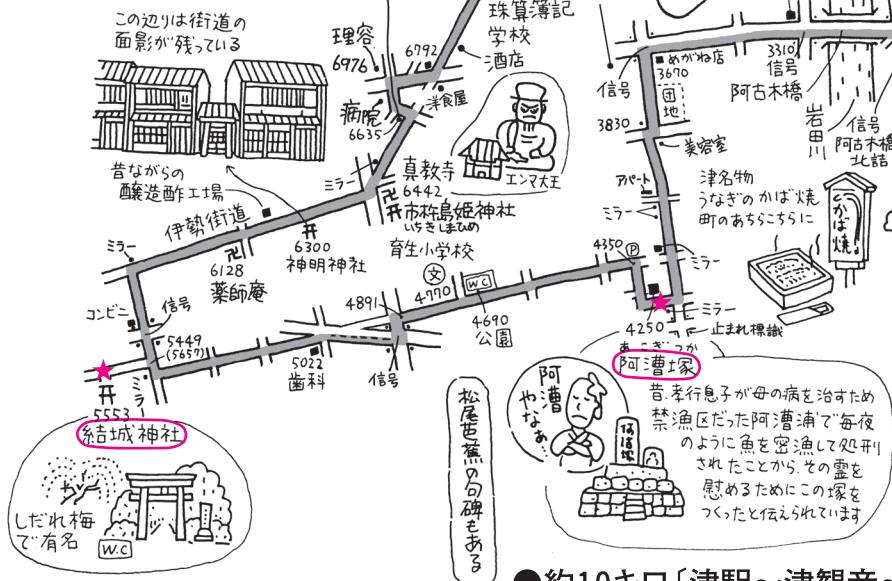


コースのあらまし 立派な山門が建つ聖徳太子ゆかりの四天王寺境内には、芭蕉翁文塚や信長生母の墓が。ケヤキ並木の国道沿いから商店街を通り津観音へ向かう。コース中盤あたりの住宅街の一角に、淨瑠璃などでも演じられる阿漕の平次を供養する阿漕塚がある。梅園が有名な結城神社までくるとコースも残り半分。伊勢街道筋の雰囲気が漂う町並みの先に、閻魔大王坐像を安置する真教寺閻魔堂が見えてくる。再び国道沿いを歩いて、ゴール近くの津城跡に到着する。

結城神社 南北朝時代に後醍醐天皇に仕えた武将、結城宗広公を祀る。本殿横の梅園には約250本の枝垂れ梅が植えられ、2月中旬～3月中旬にかけて、境内を甘酸っぱい香りで包み込む。

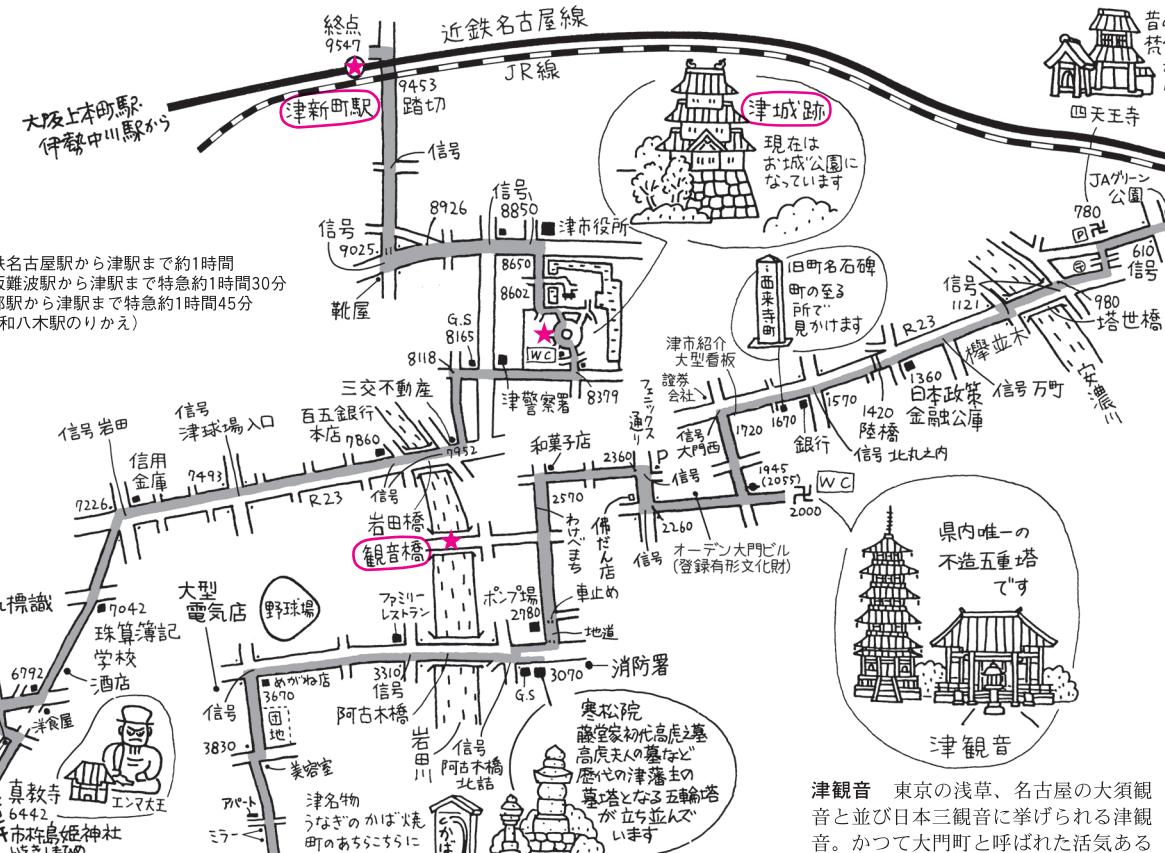
●コース内の神社仏閣、施設等によっては、有料の個所があります。



●地図内の数字は、起点からの実測距離（メートル）を表わしています。

きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう

●てくてくまつぶはイラストマップですので、お出掛けの際は詳しい地図を各自で用意ください。



●約10キロ [津駅～津観音～阿漕塚～結城神社～津城跡～津新町駅]

城下町・津 散策コース

津城跡（お城公園） 永禄年間（1558～1570）に安濃津城として築城され、その後織田信長の弟の信包が天守閣を築く。関ヶ原合戦後に藤堂高虎が城主となり、藤堂藩32万石、12代にわたり城下町として発展を遂げた。現在は石垣の一部と堀、復元された三層の隅櫓が津城の往時の面影を伝えている。

このコース地図は2022年11月調査に基づいて作成しています。風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。
当コースのお問い合わせ=近鉄 名古屋イベント係
☎(059)354-7007

近鉄あみま俱楽部の
情報は
コチラ!→



企画・発行=近畿日本鉄道（株）
制作・印刷=（株）アド近鉄
イラストマップ=西野道広
※無断転写禁止。

近鉄